合言葉「みんなで　つづけて　チャレンジ」

うきは市立山春小学校　学校だより

「笑顔」

令和８年１０月３０日発行
発行者　校長　弘瀬　恵ニ


「やまるん」と「さくらん」

10/28 子どもたちの表現力が素晴らしかった運動会

台風 30 号の影響で延期になった今年の運動会でしたが、平日にもかかわらずたくさんの保護者や地域の方々に来ていただき、運動会を盛り上げていただきましたことに心から感謝申し上げます。

子どもたちは、この２週間、練習を重ねて頑張ってきました。各学年の表現、徒競走、競争遊技、応援合戦など、集中して練習し、よりよいものにしようという意欲のもと、完成度を上げていきました。また、応援合戦に関しては、限られた練習時間の中で、最高のパフォーマンスを発揮できるように、応援団が中心となり、紅白をまとめていきました。

低学年は、大きな声を出し、何をやってもすべてがかわいらしく、見る人に笑顔を届けました。中学年は、体で表現することが上手になり、ダンスや競争遊技も勢いと丁寧さが出てきて、見る人に元気を届けることができました。高学年は、息の合った演技や集団で創り上げる芸術的な表現で、力強さと完成度の高さがあり、見る人に感動を与えることができました。また、全校競技では１年生から６年生が息の合った姿や互いに応援する姿を見せてくれました。6 年生親子競技や PTA 地区対抗玉入れなど、運動会を盛り上げていただき、大変感謝しております。

今年はサプライズで、千年小出身で 2024 年パリオリンピック出場（6 位入賞）し、先日のアジア大会で銀メダルを取った今村駿介選手が子どもたちの真剣に取り組む姿に応援メッセージを届けに来てくださいました。ちょうど来られた時が5･6年生の組体操の演技中で、「懐かしいなぁ。」「すごくきれいな演技ですね。」と感想をもらしてありました。

子どもたちの一生懸命に頑張る姿は本当に元気をもらえますね。とてもいい運動会でした。
































「ピタッとかかと」が整うようになりました！



「山春流３つの作法」が山春小にはあります。この３つの作法は、①ワンストップあいさつ、②ピタッとかかと、③静かに歩くよ右側を、です。せっかくこのように掲げてあるものならば、ただの呼びかけではなく、小さなことですが凡事徹底を図ることが大切だと思い、４月からずっと呼びかけ、先生方も子どもたちも共通理解して取り組んできました。

意識することで人は変わることができます。また、自分一人ではなく友達と協同して取り組むことで意識を変えることができるので、とにかく意識できるように先生方と協力して呼びかけていきました。学校に来られたお客様からも、「きれいに靴箱の靴がそろっていますね。もしかして、先生方が整えていますか？」と言われるくらい、きれいにそろっています。２学期に入ると徐々に私たちから言われなくても自分たちでそろえることができるようになりました。この１つのことを整えることができることで、様々な取組が落ち着いて丁寧に行うことにつながっていると思います。運動会の子どもたちの姿がいい例だと思います。しかし、人間です。慌てているときや急いでいるときなどできないことがあります。そんな時、気づいてくれた人がそっと整えてやるだけで、気持ちもスッキリすると思います。お互いをカバーし合うことで、いい気持になることはこれからの子どもたちにとっても大切なことだと思います。学校だけではなく、家や外出先でもできるようになると思います。本校が取り組んでいる青少年赤十字活動の「気づき、考え、実行する」思いやりの心を持った子どもたちだからできることだと思います。

〔お知らせ〕

《 11月の行事予定 》

3日（火） 文化の日
5日（木） 浮羽中校区３小学校交流会（6年）
　　３年生集会所学習
9日（月） 家庭学習強調週間（～13日まで）
10日（火） 委員会活動⑥
11日（水） 読書集会（3･4校時）
12日（木） ５年社会科見学
　　（日産自動車･いのちのたび博物館）
　　※5年生到着予定 17:00
17日（火） クラブ活動④
21日（土） 学習発表会･やまはるフルーツコンサート
　　･福祉のつどい･お弁当の日（おにぎり）
23日（月） 勤労感謝の日
24日（火） 振替休日
25日（水） 巡回公演ワークショップ（2･3校時）
　　児童会･生徒会合同会議
26日（木） 花いっぱい大作戦（5校時）
27日（金） 歯科健診（13:30～14:35）





《12月予定》
3日（木） 巡回公演「南の丘の大きな切りかぶ」
　　（10:55～12:35）※保護者参観できます！
4日（金） 人権学習参観、学級懇談会、個人懇談
9日（水） お弁当の日
24日（木） 終業式



〈校長のひとり言〉

山春小校区には、様々な素晴らしい「ひと･もの･こと」があります。しかし、ずっと住んでいるとそれが当たり前なので気づかなくなります。だからこそ、子どもたちには学習で校区に飛び出して、自分の五感でそのよさを実感してほしいと思っています。

４月から見ていると、「やまんどん」さんや「道の駅うきは」さん、「ソルベッチ」さん、日本初農村劇団が行われた「嫩葉会の円形劇場」、山春の地を潤している水が来ている「袋野隧道」ぐらいしか校外学習をしていないです。

そのため、運動場北側にある株式会社 SASAKI さんに２年生が見学に行きます。SASAKI さんは、精密機械から大型製品までを傷つけず運ぶ木製パレットのメーカーです。工場に行くと木の香りがとてもよく、木のよさを教えてもらえると思います。うきは市は森林面積が７割もあり、木に囲まれている山春小の校舎や体育館はふんだんに木材を使用しています。身近な木材に目を向けてくれることと思います。これからも校外に積極的に出ていくようにしたいです。



